

回答書

伊那市議会 社会委員会

小 林 眞由美 様
高 橋 姿 様
池 上 謙 様
伊 藤 のり子 様
湯 澤 武 様
二 瓶 裕 史 様
柳 川 広 美 様

令和 7 年 1 0 月 1 日

伊那市長 白 鳥 孝

令和 7 年 3 月 2 1 日付屋内の子どもの遊び場設置を求める提言につきまして、下記のとおり回答します。

記

【提言 1】 年齢に関わらず雨天時や猛暑時でも安全安心に家族で過ごすことができる屋内の子どもの遊び場を早期に設置すること。

回 答： 先進市の事例を参考に調査、研究をしていく必要があり、時間を要することが想定されます。

【提言 2】 屋内の子どもの遊び場整備にあたっては、以下の 3 項目を取り入れることを検討すること。

- (1) 創造性や自発性等を育める伊那市の自然を生かした屋外遊び場と屋内遊び場の複合型施設
- (2) 子どもに目が届き保護者や家族も快適に過ごせる休憩所等のある利用者ニーズに寄り添った施設。

(3) 移住・定住にとって魅力的な施設として、地域産木材を使うなど自然資源等を生かした施設

回 答： 伊那地域の特徴等を取り入れ、また利用者のニーズに寄り添った安心安全に利用できる施設となるよう検討します。

【提言 3】 屋内の遊び場の具体的な内容等について、子育て世代へのアンケート調査を実施し、結果を取り入れることを検討すること。

回 答： 「伊那市こども計画」の施策の1つとして位置づけ、こども・若者、子育て世代などにアンケートを実施し、市民の意見を取り入れます。

【提言 4】 市の財政負担を抑えるため、気の里ヘルスセンター等の既存施設の有効活用を検討すること。

回 答： 未就学児年齢を対象とする「子育て支援センター」について、開設時間等を見直し、これまで以上に利用内容の充実を図るよう検討します。

また、各地区分館・公民館を活用できるような仕組みづくりや、令和8年の秋頃完成予定の「美原防災スポーツセンター（仮称）」の活用等も視野に入れ、市の既存施設の有効活用を検討します。

【提言 5】 新たな施設整備や施設改修等を行う際には、子育て世代からの意見聴取実施の検討、民間委託・民設民営も含めた最適な運営方法の検討を行うこと。

回 答： 先進事例を参考に、民間委託・民設民営など、最適な運営方法を検討します。